

## 第56回建設事業ノーダン運動 県下一斉パトロール

建設業労働災害防止協会愛媛支部が実施している第56回建設事業ノーダン運動期間中の平成26年2月10日に愛媛県庁第一別館耐震改修工事現場パトロールに愛媛労働局の田中局長が参加しました。



当工事現場は、愛媛県初の中間階（地下1階）免震レトロフィット工法を採用し、1階から11階の地上部において通常業務を行っている中で、ワイヤーソーイング工法で地下1階の52本の柱すべてを切断し、そこに免震装置を設置する工事です。

狭いエリアの中で振動・騒音に配慮された工事現場であり、パトロール参加者は、ワイヤーソーイング工法の安全対策、フォークリフト等重機との接触防止対策、墜落・転落、転倒災害防止対策、粉じん対策等の安全対策や工事現場の統括安全衛生管理や現場のリスクの見える化対策等を確認しました。

(注)

○免震レトロフィット工法

免震レトロフィット工法は、既存建物の最下層や中間層に免震装置を組み込み、耐震性能に優れた建物を実現する工法です。

○ワイヤーソーイング工法

ワイヤーソーイング工法とは、ダイヤモンドを含んだロープ状の切断工具を使ってコンクリートや石材、金属等の硬いものを切断する技術です。